



MIT 中欧視察セミナー開催のご案内

「自然・景観と共生する持続可能な再エネ開発」

2019年5月21日～26日

主催 : MIT Energy Vision GbR (ミット・エナジー・ビジョン)

開催場所 : ドイツ

参加者人数 : 7～15人

参加費用 : 2700ユーロ (現地集合・現地解散、宿泊費シングル利用6泊)

※参加費用のなかには、コーディネート、専門ガイド、レクチャー、専門通訳、外部講師、現地交通費、6泊の宿泊 (朝食付き) が含まれています。

※現地集合、現地解散のセミナーです。日本・スイス往復の飛行機、ならびに集合・解散前後の現地移動・宿泊、旅行保険等は各自でご手配下さい。

お問合せ : info@mit-energy-vision.com

■ セミナーの主旨

ミット・エナジー・ヴィジョンでは、今年も5月に募集型視察・セミナーを企画しました。

テーマは、自然保護と景観保全を両立させる持続可能な再エネ開発です。

日本でも一部の開発において自然・景観保全上の問題が生じている野立てソーラー、風力、バイオマスを主な重点として、ドイツにおける持続可能な利用のための制度を解説し、模範的な事例を見学します。参加をご希望の方は弊社にメールでご一報ください。

プログラム

5月21日(火) チューリッヒ空港・到着日 担当: 滝川	
16時30分頃	スイス・チューリッヒ空港到着ターミナル2 ミーティングポイントに集合 貸し切りバスで南ドイツのホテルに移動、自己紹介・夕食 泊: ラドルフツェル市など
5月22日(水) ボーデン湖北部、環境共生型の野立て太陽光と風力開発事例 担当: 滝川	
午前	・環境団体 BUND の解説による自然推進型の野立てソーラーパークの見学 ・地域企業の協働による森林内ウィンドパークにおける自然代替対策見学と動植物モニタリングの結果

MIT Energy Vision GbR

Sonnhalde 12, D-79183 Waldkirch, Germany

Tel. +49-7681-4978252 Fax. 4978254

e-mail: info@mit-energy-vision.com web: www.mit-energy-vision.com

Tax No.: 05052/08350 Finanzamt Emmendingen

Owners and Managing directors: Atsushi Murakami, Noriaki Ikeda, Kaori Takigawa

午後 夕方	<ul style="list-style-type: none"> ・市民エネルギー会社ソーラーコンプレックスでのレクチャー：事業者側から見た持続可能な再エネ開発と自然保護対策、自然保護団体とのコラボについて フライブルクに移動 泊：フライブルク
5月23日(木) ドイツの都市計画制度と持続可能な再エネ開発 担当：村上	
午前 午後	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツの都市計画制度の解説 ・入植地の外に再エネ（ソーラー・風力等）を設置した場合の自然保護法と都市計画法の関係から、回復しなければならない自然価値についての制度の解説 泊：フライブルク市
5月24日(金) 黒い森地方、農村地域における風力開発と自然景観保護 担当：池田	
午前 午後	<ul style="list-style-type: none"> ・シュヴァルツヴァルト農村地域でのウィンドファーム開発と自然景観保護に関する現地視察 ・専門家によるレクチャー：ウィンドファーム開発と自然景観保護～法的な枠組みと南西ドイツでの議論、実践 泊：フライブルク
5月25日(土) フライブルク、省エネ改修・熱供給・セクターカップリング 担当：村上	
午前 午後	<ul style="list-style-type: none"> ・ヴァインガルテン住宅地における団体の再生と地域熱供給の視察 ・セクターカップリングについてのレクチャー ・フライブルク市にて半日自由行動 泊：フライブルク
5月26日(日) 持続可能な森林と木質バイオマスエネルギー、総括 担当：池田・村上	
午前 午後	<ul style="list-style-type: none"> ・森林バイオマスエネルギーの可能性と課題・問題に関する現場視察とレクチャー ・最終ワークショップ（村上・池田） 泊：フライブルク
5月27日(月) チューリッヒ空港へ移動、解散（お客様のみのみ）	
朝 10:45頃	貸し切りバスがホテルに出迎え、チューリッヒ空港へ移動 チューリッヒ空港到着、解散、各自チェックイン

※プログラムは訪問先の都合によって変わる可能性があります。

■ キャンセル規約

1. メール連絡などで確定した正式なお申し込みの後にキャンセルされる場合は、2 の場合を除いて、申し込み手数料として発生する500 ユーロを除いた残りの参加費は返金されます。また入金手続きがまだであっても、500 ユーロは入金していただきます（ホテル予約、バス予約、およびそれらのキャンセルなどにおける業務が発生するため）。
2. ただし、セミナー開始の4 週間前にあたる2017 年4 月23日以降にキャンセルされる場合には下記のキャンセル料金がかかります。

4 月23日以降	参加費2700 ユーロの 30 %
4 月30日以降	参加費2700 ユーロの 50 %
5 月 7日以降	参加費2700 ユーロの 80 %
5 月14日以降	参加費2700 ユーロの 100 %
3. 正式なお申し込み後に請求書を作成し、送付しますが、ご入金はセミナー開始一月前の**4月22日**までをお願いします

■ MIT Energy Vision GbR（ミット・エナジー・ヴィジョン社）について

ミット・エナジー・ビジョン社は、日本のエネルギーシフトを中央ヨーロッパから支援することを目的に、欧州在住の村上敦、池田憲昭、滝川薫が2012年3月に設立しました。私達のビジョンは、地域や住民が主体となって実現する、100%再生可能エネルギーによる社会づくりです。中央ヨーロッパには、再生可能エネルギーと省エネルギーに関わる成熟した技術、ノウハウ、経験、政策、コンセプトがあります。それは日本のエネルギーシフトを強力に効果的にサポートできるものです。弊社では、ドイツ・スイスを拠点とした10年以上にわたる環境／エネルギー分野でのコンサルティング、執筆活動により蓄積した欧州ネットワークと専門知識、言語能力を活かし、日本のお客様の需要にマッチしたプロフェッショナルな専門視察サービスを提供しています。中央ヨーロッパと日本の人々が共に力を合わせることで、日本のエネルギーシフトを加速・実現することを目指します。